

事業名:新宮町まちづくり活動助成事業「くらしにエコ」

古布を使って、布ぞうり作り

活動日時:令和元年8月5日(月)

会場:シーオーレ新宮 和室

活動内容 ★ 古布でぞうり作りワークショップ 10:00~15:00

講師・・・環境たくみの会「わのわ」 西村百合枝先生(他講師3名)

参加者数: 会員6名(町内3名)、会員外7名(町内5名)、計13名 (町内8名)

小学校は夏休み、親子で参加出来る布ぞうり作りを今年も開催されました。参加者は、6cm幅×30メートルに割いたはぎれとソーイングセット、5本指靴下をはいて作品作りに臨みます。



工程の一つ一つを、講師の方に、マンツーマンで丁寧に教えていただきました。

ベテラン講師の方4名は、普段は早良区の公民館で定期的に布草履づくりを開催されており、布草履の履き心地の良さはもとより、お金を出して買うのではなく、家で眠っている愛着ある古布が、世界で一つの素敵な布草履に生まれ変わる楽しさ、すばらしさを心から皆に広めたい、という熱い思いをお話しされました。

まずは、ロール状に巻いてある端切れ束の糸くずを手で取り除き、仕上がりをよくします。手で布を割く事で、延々ほつれが出ることは無く、きれいに糸が取れるのだそうで、割き布づくり同様、地味に楽しい作業です。



いよいよぞうり作り。ロープをふたひろ(両手を伸ばした幅の2倍)分に結び目をつくり、足の指にロープをひっかけて、腰のきつくない体制で作業を始めます。つま先の部分からの編み始めは、割いた部分が内側にくるようにきれいに折りたたんで、洗濯バサミで目印をつけながら慎重に。

私は小学生の娘と参加し、片足ずつ一足を作りました。以前にも布ぞうりづくりに参加した事はあり、普段、私はその時に作ったものを愛用しています。

実家の母にもプレゼントしたいと思っていましたが、なかなか一人で作るのは難しく感じていたので、今回のベテラン指導者の方に教わる事が出来る機会を心待ちにしていました。

作り始めると、小学生の娘は、無心に器用に編んでいきます。ほとんどの参加者の方は、一人一足作っていました。私は時間的な都合で、娘と片足ずつ作ったのですが、布の密度や幅を二人で揃える必要があり、講師の方は、2枚が同じ大きさになるように親身にお手伝い、アドバイスしていただきました。



今回、私は水色系のチェックの使い古した布団カバーをメインに使用しましたが、草履で編んだ色合いが、元の模様よりもずっと深みのある、楽しいものになっていることに驚きました。

小学生の参加者にとっては、親以上に歳の離れた講師の方から手仕事を教えてもらえる機会は大変貴重で、器用な、温かく、貫禄のある手により伝えられる交流は、本当に安心感ある光景で、親子でほのぼのした気持ちになれます。

片足の土台が編みあがったところで、参加者は、各々固まった体を伸ばし、お昼休憩。作業開始時間や進め方にばらつきがあるため、常に誰かしら作業を続けている中、講師の方々には交代で昼食を取っていただきました。

草履が編みあがり、形が出来上がってきたら、完成に近づいた感じで一安心ですが、そこに肝心の鼻緒をつけていく作業が、なかなか習得が難しいところです。



今回、鼻緒を美しく、機能的につけるのに欠かせない、竹で作ったお助けアイテム(道具の名前は思い出せません)も、聞けば手作りとのことで、そのこだわりにも感心し、自分もこれからそれを使いこなし、地道に作っていったらよいという願望もあり、購入しました。

色とりどりの鼻緒はスタッフ側が、赤い前緒は講師の方に用意していただき、参加者の作成した素敵な布草履が、12足、無事布草履達が完成しました。



布草履は、履き心地もよく、3R(リデュース、リユース、リサイクル)が達成できるすばらしいアイテムです。

その布草履を手作りすることで、万が一壊れた(鼻緒が外れるなど)時にも自分で修理できるので一層大切にできる。思い入れのあるもの(古布)が、命を吹き返して甦えることで、売り物のような完成度にはなれずとも、自分にとっては十分に愛着を持てる作品に仕上がります。講師の方達が、手作りを熱く進める想いを再認識出来た、大変有意義な時間でした。

☆ 参加者からの感想

布ぞうりに前々から興味があり今回とても楽しみにしてました。自宅でも作ってみたいと思います。履き心地がとても気持ちよく、古布をたくさん活用していきたいです(40代)

初めての体験で難しいところもありましたが出来上がるととても嬉しく達成感を味わいました。自分でもまた作ってみたいです。丁寧に教えてくださりありがとうございました(50代)

細かい作業で難しそうでしたが、丁寧に教えてくださったので完成することができました。鼻緒の取り付けに苦労しました。楽しかったです(10代・30代)

腰が痛かったがたいへん良かった(60代)

教えていただける所を探していたのでとてもよい機会でした(60代)

最初はおばあちゃんの手伝いでぞうりを作ってたからできるかな~と思ってたけど、やったことないやり方だったからへんになると思ったけど上手にできてよかったです(10代以下)

旦那さんに 作る人や おばあちゃんに作る人 それぞれの思いが あって いいなーと思いました。(スタッフより)